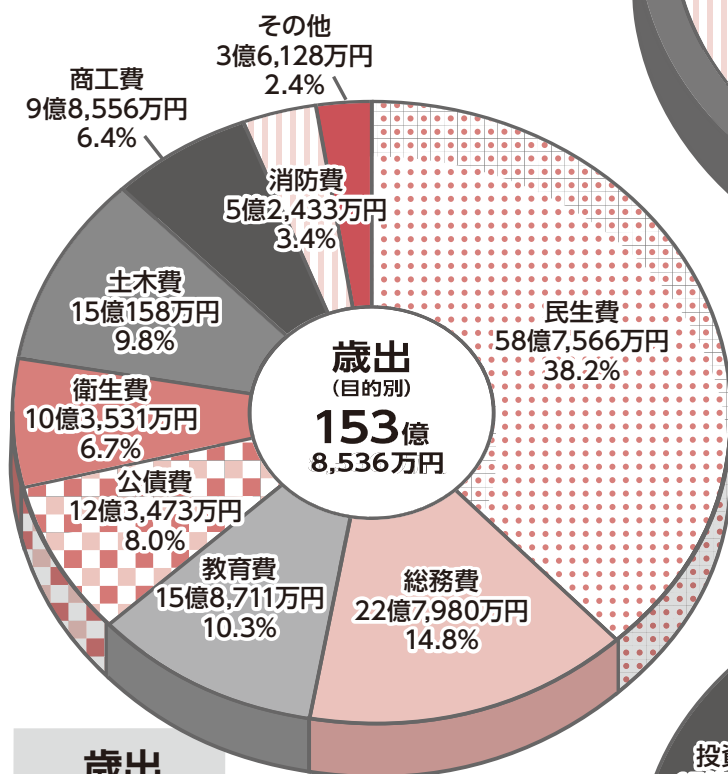


令和6年度 決算状況

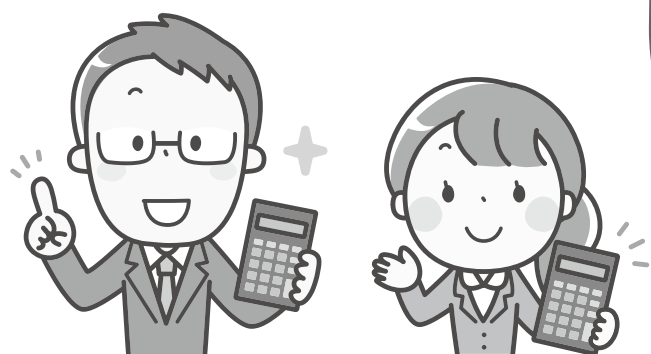
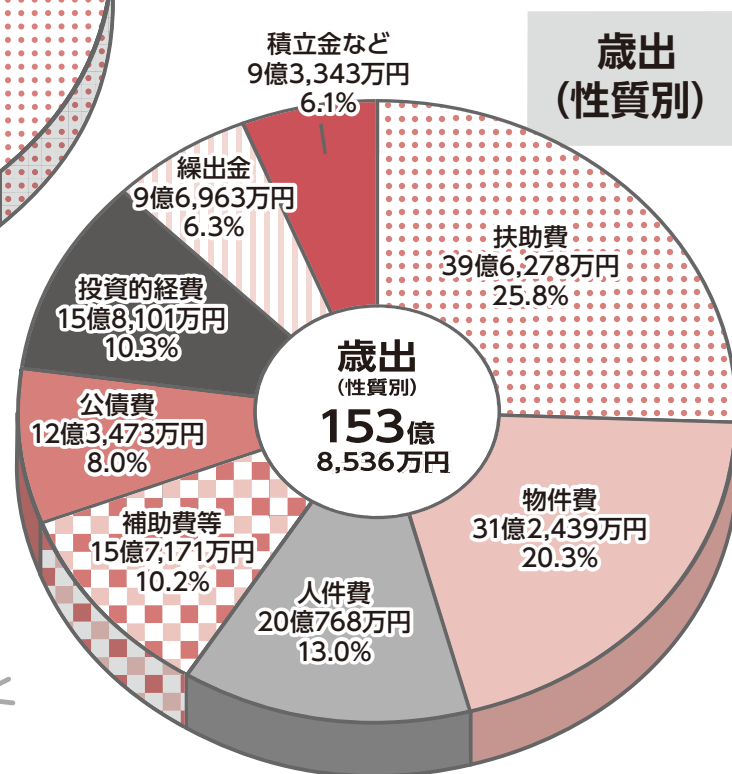
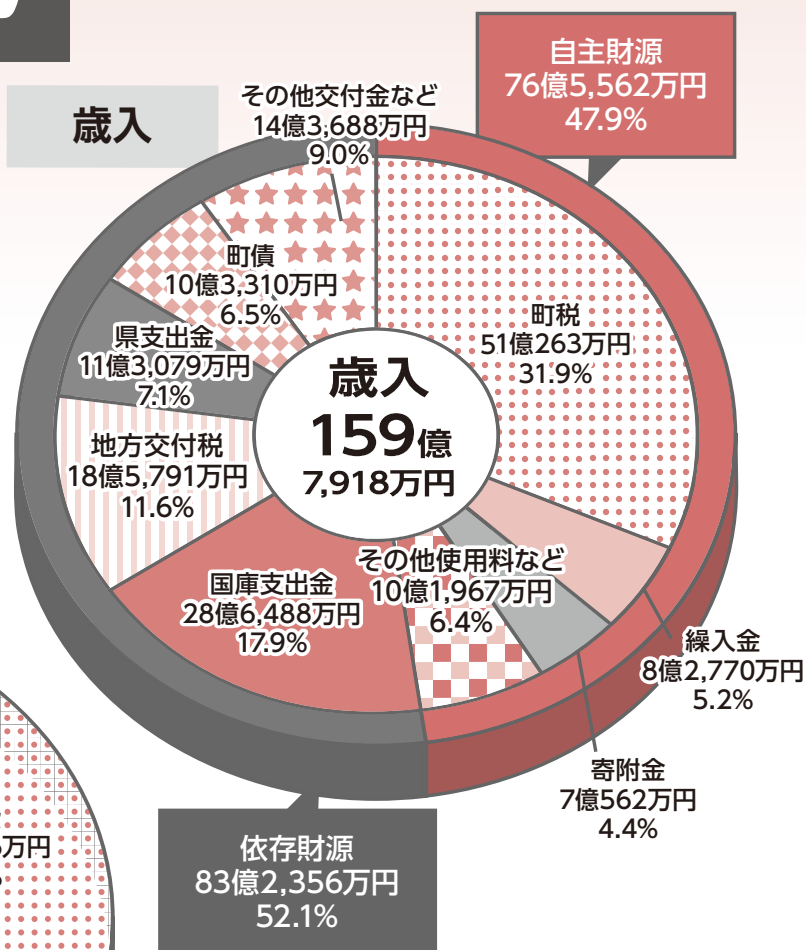
令和6年度決算が9月町議会定例会で認定されました。昨年度どのくらいの収入があり、どのような事業や目的に支出したのか、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、決算概要と財政状況をお知らせします。

■ 一般会計決算の状況

令和6年度一般会計の歳入は159億7,918万円、歳出は153億8,536万円で、歳入歳出差引額は5億9,382万円です。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源3,935万円を差し引いた実質収支額は5億5,447万円となりました。



歳出
(目的別)



歳入

前年度に比べ **4億6,818万円**の増額となりました。

●主な増額要因

福祉サービス利用者の増加や公共施設等の老朽化に伴う改修工事等により、歳入歳出ともに増加し、歳入総額については、159億8千万円（対前年度比4億7千万円の増）となりました。また、国税収入の増加に伴う地方交付税の追加交付や各種事業の実施による町債（借入金）の増加が要因と考えられます。

●ふるさと応援寄附金

令和6年度決算においては令和5年度の決算額を下回る結果となりましたが、全国の寄附者の方々から7億円のご支援をいただきました。

引き続き、各種事業実施のための財源確保と安定した財政運営に努めます。

歳出

前年度に比べ **5億3,380万円**の増額となりました。

●歳出増となった主な目的別事業内容

①総務費(14.8%)

庁舎や総合体育館の長寿命化に係る大規模な改修工事を実施したことによるものです。

②教育費(10.3%)

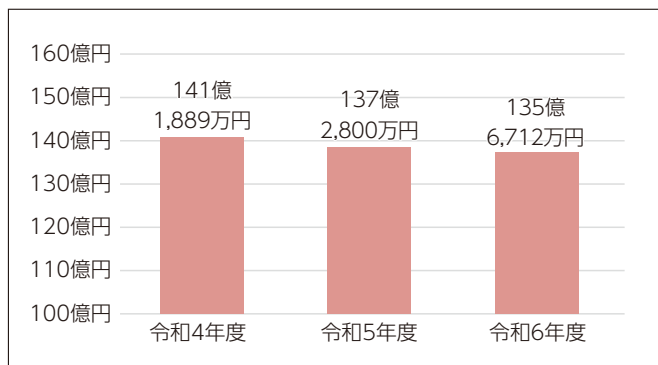
利府中学校弓道場整備事業や菅谷台小学校照明LED化事業等を実施し、教育環境の向上を図りました。

③土木費(9.8%)

渋滞緩和や交通利便性の向上に資する持続可能な道路網を構築するため、新中堀新川崎線道路整備事業や館太子堂線道路整備事業を実施したことによるものです。

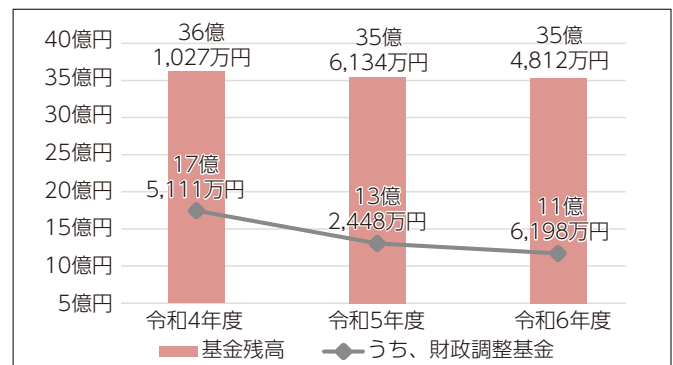
町債残高

町債は町の借金に当たります。令和6年度末の町債残高は、前年度末に比べ、1億6,088万円の減額となりました。



基金残高

基金は町の貯金に当たり、そのうちの財政調整基金は、いざという時に取り崩すための貯金です。令和6年度末の基金残高は、前年度末に比べ、全体で1,322万円（うち、財政調整基金1億6,250万円減額）の減額となりました。



歳出(性質別)円グラフ用語解説

■ 繰出金 一般会計から特別会計や企業会計に支出される経費	■ 公債費 道路等の社会資本の整備等の事業のために借り入れた地方債の返済に要する経費	■ 人件費 議員報酬や町職員等の給与等の経費	■ 扶助費 児童福祉法や老人福祉法等の法令に基づき、被扶助者に対して、その生活を維持するために支出される経費
■ 積立金など その他、基金への積立金、施設の維持補修費等	■ 投資的経費 道路、橋りょう、公園、学校、町営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費	■ 補助費 一部事務組合や町内の団体等に補助する経費	■ 物件費 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称

令和6年度一般会計決算 まちの家計簿

町の会計を家計に例えてみると…

このデータは、令和6年度一般会計の歳入・歳出決算総額を、町民1人当たり(人口：35,789人)の金額に換算したものです(千円単位で四捨五入しています)。

収入	
給料 (町税) 	143,000円
パート収入 (使用料など) 	28,000円
親からの仕送り (国・県支出金、地方交付税) 	164,000円
給付金や配当金 (国からの交付金など) 	40,000円
貯金の取り崩し (繰入金：基金の取崩) 	23,000円
親戚や友人からのご祝儀 (寄附金：ふるさと納税) 	20,000円
借金 (町債) 	29,000円
収入合計	447,000円

支出	
食費 (人件費) 	56,000円
光熱水費や日用品購入などの雑費 (物件費) 	87,000円
家や車の修理費 (維持補修費：道路や施設の修繕等) 	9,000円
家族の医療費 (扶助費) 	111,000円
親戚や友人との交際費 (補助費等) 	44,000円
家のローン・借金の返済 (公債費) 	35,000円
貯金 (積立金) 	13,000円
投資 (投資出費・貸付金) 	4,000円
子どもへのおこづかい (他会計への繰出金) 	27,000円
家の増改築費 (投資的経費：道路や施設の建設費等) 	44,000円
支出合計	430,000円

収入の主なものは給料14万3千円や親からの仕送り16万4千円だね。他にもパート収入や給付金等の収入でまかなわれているんだね。

支出の内訳を見ると、食費、光熱水費等、修理費、医療費に26万3千円もかかっていることがわかるね。他にも、借金の返済や家の増改築費など、様々な支出があるんだね。

収支差額
(剰余金：次年度へ繰越・基金へ積立) **17,000 円**
使わなかったお金は貯金へ積み立てます

町の家計のチェックポイント

今後の家計の見通しとしては、親からの仕送りが同じように続いていくかどうか不透明なため、給料やパート収入を増やす工夫や、生活費の節約を行うなどの家計のやりくりが必要不可欠です。また、将来に負の遺産を残さないように家の修繕や増改築などにより資産価値を維持しながら、計画的に運用していく必要があります。

特別会計決算の状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引残高
国民健康保険	31億9,202万円	31億4,597万円	4,605万円
介護保険	24億9,398万円	24億1,593万円	7,805万円
後期高齢者医療	4億5,755万円	4億4,749万円	1,006万円
町営墓地	1,553万円	1,417万円	136万円

特別会計とは…
一般会計とは別に、保険料など特定の収入で事業を行う会計

企業会計決算の状況

区分	収入	支出	差引額
水道事業	収益的収支 11億218万円	9億8,815万円	1億1,403万円
	資本的収支 1,708万円	3億6,668万円	△3億4,960万円
下水道事業	収益的収支 13億2,862万円	12億4,221万円	8,641万円
	資本的収支 1億6,033万円	3億7,983万円	△2億1,950万円

企業会計とは…
一般企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

※各差引額の不足額は、消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

令和6年度決算 財政状況

財政指標は、各年度決算の数値から自治体の財政状況を測る「ものさし」のようなものです。すべての市町村で数値を算出しています。

指標名	令和6年度	令和5年度 (県内平均)	用語解説
財政力指数	0.78	0.78 (0.53)	市町村の財政運営能力を示す指標。「1」に近いほど財政力が強いとされています。
経常収支比率 (%)	93.4	93.0 (94.6)	財政構造の弾力性を示す指標。この割合が高くなるほど「余裕がない状態」であることを示します。
実質収支比率 (%)	7.0	8.2 (6.6)	決算で余ったお金(または不足したお金)が、町の財政規模のうちどのくらいの割合だったかを示す指標。一般的には3～5%の範囲内が望ましいとされています。

健全化判断比率

利府町の財政運営は、国の基準をすべてクリアしています！

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政の健全度を測る4つの指標と公営企業(水道事業・下水道事業)の資金不足比率について算定した結果を公表します。

なお、「早期健全化基準」を上回ると自主的な財政改善が必要となり、「財政再生基準」を上回ると国などの管理下で財政再建に取り組むことになり「財政破たん」の状態とみなされます。

指標名	令和6年度	早期健全化 基準	財政再生 基準	経営健全化 基準	用語解説
実質赤字 比率(%)	— ※	13.76	20.00		町の一般会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
連結実質赤字 比率(%)	— ※	18.76	30.00		町の一般会計と特別会計を合わせた会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
実質公債費 比率(%)	7.1	25.0	35.0		過去3か年で、町の借金の返済額がどのくらいだったかを示す指標。
将来負担 比率(%)	47.7	350.0			将来にわたって、町の借金の返済見込額がどのくらいかを示す指標。
資金不足 比率(%)					
水道事業	不足なし			20.0	公営企業会計で、資金不足があるかどうかを示す指標。
下水道事業	不足なし			20.0	

※実質収支・連結実質赤字比率が黒字であるため、「—」で表示しています。

財務課 財政係 ☎767-2116